

中津川河川敷で清掃活動をしている

日本単独野営協会訪問

令和4年5月15日（日）

サポセンにもいくつかの登録団体が中津川水系の環境保全や活用を図っており、その中の団体の一つである「日本単独野営協会」（現在会員数 22,000 名）を立ち上げた代表小山仁（おやまひとし）さんは、以前、中津川の野営地に行くと、毎回必ず「焚き逃げ」と呼ばれる焚き火跡の放置や、ゴミの不法投棄が見られたことから、マナーの悪い人がいることを嘆いたり、批判するだけではなく、とにかく「自らが清掃活動という具体的な行動をしよう」と考え、「ソロキャンプの健全な普及」という理念のもと、誰もがいつまでも綺麗で安全な野営地でキャンプを楽しむことが出来るようにしたいと、2018 年頃から、賛同する仲間と共に河川敷の清掃や草刈りなどを行い、町民の方々や行政などと協力しながら、活動をしているそうです。

そして河川敷に、キャンパー達が来やすくなることによって、町内での買い物など経済的な活性化に繋げ、イベントの開催による交流などにより、良い循環ができればと考えているそうです。

また、同協会を愛川の地で立ち上げてから、SNS 発信によりつながった、東京・埼玉・大阪・兵庫・山口に支部ができ、多くの賛同者が活動をしており、全国に愛川モデルを広めて行きたいと考えているそうです。



日本単独野営協会は「ソロキャンプの健全な普及」という理念のもと活動する任意団体です。定期的に、河川敷などの清掃活動、草刈りなどの保全活動を行うほか、セミナー・イベントの開催、キャンプマナーの啓もう活動も行っています。

入会金や会費はありませんので、ソロキャンプにご興味のある方は是非ご入会ください。

連絡先：あいかわ町民活動サポートセンター 電話番号：046-205-1323

ファクス：046-205-1324 メール：ai-saposen@bz01.plala.or.jp

日本単独野営協会活動場所：中津川河川敷（主に角田大橋上流の河川敷）および県内外の各地

<https://tandokuyaei.com/> ソロキャンプを始めた経緯などはホームページをご覧ください。